

第14回 佐藤 肇 氏

- 講演者: 佐藤 肇 氏 (名古屋大学名誉教授)
 - 題目: 強擬凸CR多様体, Toeplitz作用素と指数定理
 - 日時: 2022年 12月 9日 (Fri) 16:30 ~ 17:30
 - 場所: 数学科セミナー室 (4号館3階)

[seminar](#), [2022](#), [show](#), [geomsemi](#)

abstract

強擬凸CR多様体上の “ 正則関数 ” の空間にシンボル関数を掛けてからその空間に射影する 作用素は Toeplitz operator と呼ばれ、operator全体は、連続関数とコンパクト作用素の なす C^* -代数の extension を与える、これは、位相幾何で定義される ホモロジ K_1 群に対応する。多様体の接束と同相である Grauert tube の境界上などで、微分作用素と幾何が関係する指数定理を概観する。 [6]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2022/14>

Last update: **2023/02/28 14:55**

